



第16回 ネットワークミーティング in 京都

# NWM新聞

作成者: 第16回 ネットワークミーティング in 京都 実行委員会

発行元: カトリック青年連絡協議会

<http://www.catholicyouth.jp/>

E-mail: [info@catholicyouth.jp](mailto:info@catholicyouth.jp)

発行日: 2009年9月21日



去る、2009年2月21日(土)～22日(日) 奈良県のカトリック野外礼拝センターにて、第16回ネットワークミーティング in 京都(以下、NWM16)が開催された。

4年ぶり3回目の京都教区での開催となった今回のテーマは、「また会いましょう」。全国15教区から総勢143名が集まった。

実行委員長挨拶により、NWM16が開幕。

最初にレクリエーションとして、「E.T.ゲーム」が行われた。「マトリクスゲーム」「宇宙人ゲーム」、これら2つのゲームを合わせてこう名付けられた。

「マトリクスゲーム」では、全体が2組に分かれ、「名前のいろは順」などのお題に従って、一人一人名前などを聞き合いながら、床のマス目に沿ってどちらが先に並べるかを競い合った。



「宇宙人ゲーム」では、10人位のグループを作り、メンバー全員の共通点を見つけて、発表し合った。「夕食はまさかカレーじゃないだろう...と思っている」など、なかなか面白い共通点が見つかった。

次に行われたのは、分かち合い。参加者には事前に「相手を知るために、たった一つだけ質問するとしたら...?」というお題で、質問を考えてきていただいた。質問内容も十人十色で、様々な質問が出て、かなりの盛り上がりみせた。

夕食をはさんで、インフォメーション。「鉄子の部屋」と銘打ち、各教区・有志の代表者がゲストとなり、対談形式で進められた。

そして、夕の祈りを行い、1日目の締めは交流会。夜な夜な語り合いながら、夜が更けていった。

また、いつでも静かに祈りができるようにと設けた「祈りのスペース」でお祈りをする方もおられた。

2日目は、朝食と朝の祈りの後、一日目とは違うメンバーで分かち合い。前日とはまた違う新鮮な気持ちで分かち合いができた。

その後、大塚司教による司式のもと、ミサが捧げられた。途中、福音を元にした寸劇がスタッフによって行われ、閉祭では手拍子をしながら「心をつないで」を歌った。



ミサ後、昼食をはさんで、屋外聖堂にて記念撮影。そして、「また会いましょう」と参加者みんながハイタッチをしながら再会を誓い、NWM16は幕を閉じた。(奥壘豪)



スタッフが一番こだわった  
テーマ。そして、ロゴについて！  
ロゴ作者の実希ちゃん、どうぞ！



NWM16を準備するにあたって最初に立てたコンセプト、「参加者一人一人の顔が見えるように」というネットワークミーティング（以下、NWM）にするために、どのようなテーマがふさわしいか...20名以上のスタッフがアイデアを持ち寄り、議論に議論を重ねました。決定事項が覆されるような事もありました。そして、紆余曲折の末、「また会いましょう」がNWM16のテーマとなりました。NWMの原点、出会いと交流がゆっくりできるように、そうして出会った人たちに「また会いましょう」と言うことができるように。このテーマには、そんなスタッフの願いが込められています。

次に、スタッフパーカーのロゴデザインですが、これも最終決定まで、紆余曲折ありました。スタッフ全員、NWM後も着る気満々だったので（笑）スタイリッシュな仕上がりになるよう、それは厳しいダメ出しが繰り返されました（泣）。そうして出来上がったロゴは、今回ならではの感じが出るよう、礼拝センターのモニュメントをあしらい、また全国16教区を表すオリーブの葉16枚をモチーフに取り入れ、完成されました。スタッフとわかるようなロゴは、当日だけビニールテープで自分の呼び名を背中に貼ることにしました。スタッフは当日、背中に呼び名をでかでかと主張させていました。今もなお、洗濯したのにまだビニールテープをはがしていないという、つわものスタッフも中にはいるようです（笑）（有地実希）



さて、次は  
インフォメーション！  
「鉄子の部屋」司会、  
ゆかむから！



NWM16でスタッフ一丸となってこだわったのは、NWM本来の目的である情報交換と交流。インフォメーションは、全国から集った青年らがNWMの場を使って情報交換する重要なプログラム。そのため、京都と大阪スタッフそろってのミーティングが難しい中で、情報が正確に伝わるのはもちろんのこと、「どうしても情報だけでなく、伝える人の想い、雰囲気伝えることができるのか」「どうしても、聞く側も能動的に集中して聴くことができるのか」を話し合い、生まれたのが『鉄子の部屋』でした。「司会をたてることで情報だけでなく想いも伝えたい」、また、「セットや衣装などショーの要素を取り入れることで聞く側も楽しく参加できるものにした」というレクリエーション班の熱い想いが形になったプログラムだったと思います。  
（高井祐加子）



参加者の中で一番  
反響が大きかった  
分かち合いについて...  
良輔、お願いします！



分かち合いでは、コンセプトに沿って、できる限り多くの人と顔を合わせて話ができるような分かち合いができればと考えて会議を重ねました。

やりたいことは他にもいくつかあったのですが、「のんびりじっくり」ということで、両日とも同じやり方で分かち合いをすることに決めました。

当日は実際に自分たちも分かち合いに参加し、なかなか良い分かち合いができたのではないかと考えています。

参加者のみなさんだけでなく、スタッフからも良かったという声を頂けたことは分かち合い班としてとてもうれしいことで、このNWMにおいて、参加者のみなさんの交流のきっかけとなっていれば幸いです。

ありがとうございました、また会いましょう。

（瀬戸良輔）

「京都ではメシを裏切らない！」  
最後は、食事班のよしみです！



本当に嵐の如く過ぎた2日間でした。150人分の御飯を作るなんて食事班4人誰も未経験。4人とも心配より、楽しみの方が大きいステキな方達です。

『また会いましょう』...裏方の食事班として皆さんにどう伝えようかと考えたりもしました。でも、そこは4人とも楽しい事が大好きで、食事班として出来る事は、美味しい食事を食べてもらって皆のいい顔が見れば満足で、何よりもこんなに楽しく作ってるんだから、皆にも4人の気持ちは伝わってると思ってます。

2日間でたくさんの方に『ありがとう。美味しかったよ。』『ごちそうさま。明日はどんなのが楽しみだよ。』『今度うちの教区にも出張して来てよ。』こんなに嬉しい言葉はないです。4人で泣きたくなる程喜んでました。食事班の気持ちは皆さんに伝わってると思ってます。皆さんから2日間で頂いた気持ちは本当に大切なものです。2日間本当に有難うございました。また会いましょう。

（坂西禎視）



# 参加した人たちの 声を聞いてみよう！

「相手を知るために、たった一つだけ  
質問するとしたら...？」  
分かち合いで印象に残った質問は？

- 自分の命を使って一つ願いをかなえることができるとしたら？
- 好きな人にどうやって好きと伝えますか？
- 私の第一印象を率直に教えて下さい。
- 友達の中で一番は決められる？
- 自分が自信を持って使える道具は何ですか？
- なぜ生きているのか。
- 人と初めて会ったときに何をみますか？
- 人生最後に何を食べたい？
- あなたの宝物は何ですか？
- 「どきっ！！」としたこと。
- 人は何のために生きるのか？
- 絶対にすてられないもの。
- 青空を眺めるとき、どんなことを思うか？
- 感銘をうけた言葉。
- あなたの長所は？
- 今、どんな気分ですか？
- もし明日死ぬとしたら何をしますか？
- これがないと生きられないもの。
- タイムマシンがあったらいつ、どこに行きたい？
- 死の間際に会いたい人といいたいことは？
- 将来の夢は何ですか？
- 自分にとって一番大切な感情は？
- 神様を感じる時はどんなとき？
- 最近あった偶然は何？



## NWM16 を終えて一言！

- 楽しかったー！みんなと仲良くなれたー！
- 心のエネルギーが充電されました。
- 企画もゆったりしていて余裕があったし、みなさんと交流できたし！楽しかった！
- のんびり楽しめました。
- 今回、一人一人の意見をきちんと聞けたのでよかったです。
- 初参加なので緊張しましたが、良い時間が過ごせました。ありがとう！
- 来てよかった！また次回も参加したい。
- いろいろ参考になった NWM でした。
- NWM 最高！
- みんなが集まって、楽しそうにしている、スタッフにも活気があって、楽しかったです。栄養をもらいました。



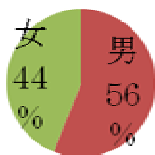
- 初関西で知っている人も少なかったのですが、このNWMに来ることができて本当によかったです。分かち合いにゆっくりと時間があつたので、話したいことが十分語れました。自分を見つめなおすことができてまた明日から頑張れそうです。
- 楽しい時間、大切な心に残る時間ができました。
- 少人数での分かち合いがよかった。
- みんなのことが理解しあえて、とても楽しかったです。
- つながりが深まりました。ありがとう。



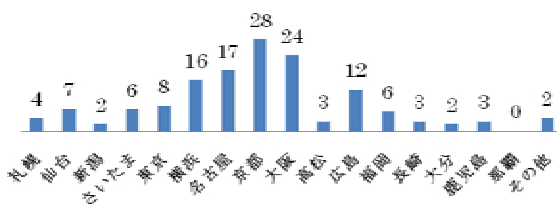
- 久々の参加で楽しめました。ありがとうございました。
- 初参加でした。何をするのもわからず参加したけど、とっても楽しかったです。次回も参加したいと思いました。
- 楽しかったです。来てよかった！！
- 2泊、とても楽しく過ごせました。学ぶことも多くとても有意義でした。スタッフの皆様お疲れさまでした。
- 新しい出会い、再会が出来て楽しく過ごせました。
- 山ほどの新しい出会いに感謝。スタッフの皆さんにも心から感謝。
- ひとりひとりの顔がみえる工夫がたくさんあって、居心地の良いNWMでした。スケジュールもゆるやかで疲れなかったよ。
- 初参加に非常にやさしいわちあいでした。
- ゲームもミサもすてきだったけど...ひとりひとりゆっくり話せる時間があつたのはうれしかったです。
- 質問形式だったので、いろんな分かち合いがしやすかったです。いろんな人の話を聞けてよかったです。
- NWM大好き！ありがとう！！
- また会いましょう。



## 参加者男女比

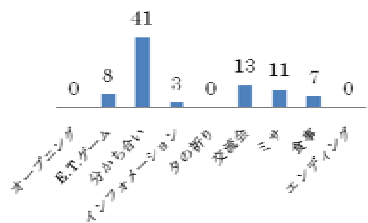


## 参加者所属教区



## 参加者データ

### 心に残った企画は何ですか？



NWM16の参加者は143名。男性の方が20名ほど多く、所属教区は北は北海道、南は鹿児島まで、全国15教区におよびます。交通手段も飛行機・新幹線・夜行バス...なかには13時間もかけて車で乗り合わせてきたというツワモノも。ちなみに、初参加・過去1回のみ参加という参加者で半数近くという、とてもフレッシュなNWMでもありました。

次に心に残った企画をうかがってみると、やっぱりいろいろな人と関わる「分かち合い」がダントツ！の結果になりました。

# NWM16が できるまで...

まさに青天の霹靂でした。カトリック青年連絡協議会から NWM 開催の打診を受け、決定したのは2008年の夏も終わりに近づく8月末、本番半年前のことでした。

まずは、スタッフの招集から。他の行事との兼ね合いもあり、京都教区の青年だけではなく、大阪教区の青年にも声をかけて、一緒に準備をしていくことになりました。

次に、今度はどんなNWMにしたいのか...。ここ数回のNWMを振り返ると、参加者がとても多くなっています。そこで、そのような中でも、NWMの目的である「情報交換と交流」をみんながのんびりじっくりできるものにした！ということで、「参加者一人一人の顔が見えるように」というコンセプトを立てました。

そして、10月11日、20数名が集い、第1回実行委員会を開催しました。そこで、分か

ち合い班、祈り班、レクリエーション班、食事班...等々、班毎に分かれて、ここから約4ヶ月に渡り、本格的な準備に入りました。

しかし、テーマを決めるのに1ヵ月かかったり、なかなかスタッフが集合できなくて、予定通り準備が進まなかったり、いろんな苦労がありました。

そんな中で一番大変だったこと...それは、定員の問題でした。当初の予想をはるかに超える勢いで申込が殺到し、締切10日余りを残して、定員に達してしまいました。その後、キャンセル待ちも多く出ました。その中には、NWMにほとんど参加したことのない方も多く、何とか受け入れることができないか...ということで、スタッフと礼拝センターの管理人さんと話し合いを重ねました。

本番まであと1ヶ月、それまでの決定事項の多くが変更にも迫られる状況でしたが、受け入れることで一致し、管理人さんからも最大限のご協力をいただき、お申し込んだいたすべての方々に参加していただけることになりました。

こうして、様々な問題をクリアしながら、直前には平日もスタッフが集まるなど、スタッフ



各々が力を合わせて準備を進めました。そしてついに、本番当日を迎えました。

NWM16は、私たちにとって、31名の個性が輝く、関西連合であるこのメンバーでないと絶対にできないNWMでした。そして、開催に向けて多くの方々、そして何より当日参加していただいた皆様のご協力により、無事終えることができました。本当にありがとうございました！

あとは、皆さんがNWMを通じて得たもの、そしてここで芽生え、深まったつながりを今後も大切にしていきたいことができれば、今回のNWMは大成功です。また会いましょう！（実行委員長・尾崎剛）



今回のNWMは“お陰様”がいっぱいつまったNWMでした（安藤寧良）

初めてSTAFFとして関わった全国レベルの行事。色んなことがありましたが、みんなからの“良かったよ”“有難う”の言葉がとても嬉しかった!! NWMに関わった全ての人に、そして素晴らしい機会を与えて下さった神様に、心から感謝の言葉を言いたいです。本当に有難う御座いました。viva!! NetWorkMeeting!! (奥埜豪)

さて、NWMの感想の一言をいうと...全国の青年が集まっていて、大人数で感動した。大したことないかもしれないけど、多くの人のために何かを作って、うれしかった。大阪の青年と京都の青年と一緒にイベントを作って、それでもっと仲良くなることもステキだと思う。(フレディ)

## NWM16を終えて...スタッフより

初めてのNWM。全国から集まった青年たちのパワーに圧倒されながらも、私自身しっかり楽しみました(・^・)!! これから、また会ったねと言い合えるような仲間を増やしていきたいです。(杉山京子)

とても暖かい雰囲気の中、緊張することなく楽しむことができました。(瀬戸良輔)

自分の青年活動の区切りになるイベントに関われたことにとっても感謝しています。中には苦しいこと、悩むこともいろいろとありましたが、このメンバーで最後までやれたことをうれしく思います。またいつかこうやって集まれる日が来ることを信じて、日々を一生懸命頑張って生きていこうと思います。また会いましょう(宮地周吾郎)

今回のNWMが私にとって初の全国規模の集いでした。初めて会う方がほとんどでしたが、どの方もそれぞれの味をもっていて、すごく引きつけられました。さすがNWM

久々の再会もあって、いろんな人と繋がってるんだなあ...と嬉しく思ったりもしました。人が集まることで生まれるモノって、表現するのは難しいけど...おもしろい。もっといろんな話を聞きたかったし、参加者すべてと話せたわけでもないし...もっともっと時間がほしかったです!! このNWMをきっかけに、また会いましょうと思える人たちと出会えたことに感謝します。快く当日スタッフに加えて下さった実行委員のみなさんはじめ、あの場に関わった多くのみなさんへ、ありがとうございました。(石原茉奈)